

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2006-70252(P2006-70252A)

【公開日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2006-011

【出願番号】特願2005-218644(P2005-218644)

【国際特許分類】

C 0 8 L 23/20 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 L 23/00 (2006.01)

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 23/20

C 0 8 J 5/18 C E S

C 0 8 L 23/00

H 0 1 L 33/00 N

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月23日(2008.7.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

4 - メチル - 1 - ペンテン含有量が 80 質量%以上の重合体 (A) を含む樹脂組成物であって、該樹脂組成物の融点が 170 ~ 240 、半結晶化時間が 70 ~ 220 秒である、ポリ 4 - メチル - 1 - ペンテン樹脂組成物。

【請求項 2】

4 - メチル - 1 - ペンテンを 95 ~ 100 質量%含む重合体 (A) を 5 ~ 70 質量%並びに、4 - メチル - 1 - ペンテンおよび 4 - メチル - 1 - ペンテン以外の炭素原子数 2 ~ 20 のオレフィンを含む重合体 (B) を 30 ~ 95 質量%含む、請求項 1 に記載のポリ 4 - メチル - 1 - ペンテン樹脂組成物。

【請求項 3】

重合体 (A) が 4 - メチル - 1 - ペンテンの単独重合体である、請求項 2 に記載のポリ 4 - メチル - 1 - ペンテン樹脂組成物。

【請求項 4】

ブロッキング係数が  $4 \sim 10 \text{ gf/cm}^2$  である、請求項 1 ~ 請求項 3 のいずれか 1 項に記載のポリ 4 - メチル - 1 - ペンテン樹脂組成物を成形して得られるフィルム。

【請求項 5】

表面結晶化度が 15 ~ 60 % である、請求項 1 ~ 請求項 3 のいずれか 1 項に記載のポリ 4 - メチル - 1 - ペンテン樹脂組成物を成形して得られるフィルム。

【請求項 6】

請求項 4 または請求項 5 に記載のフィルムである、離型フィルム。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 請求項 3 のいずれか 1 項に記載のポリ 4 - メチル - 1 - ペンテン樹脂組成物を成形して得られる電子部品封止体製造用型枠。

## 【請求項 8】

請求項 1 ～ 請求項 3 のいずれか 1 項に記載 のポリ 4 - メチル - 1 - ペンテン樹脂組成物を成形して得られる L E D モールド。